

**対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力  
「アイリス・ゲリー公立小学校雨水利用設備整備計画」  
引渡式**

2019年10月3日、キングストン市内において、対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力「アイリス・ゲリー公立小学校雨水利用設備整備計画」の引渡式が実施されました。

土生川参事官は挨拶の中で、今般の草の根を通じて、全ての児童及び学校関係者が、清潔な衛生設備のもとで安全な水を享受できるようになったことを喜びつつ、教育環境の向上が未来の児童や地域社会に長く裨益されることを期待しました。また、水は生命の源であり、国際社会共通の課題である水問題に対しジャマイカ政府とともに取り組むことができたことは光栄であると述べました。

アイリス・ゲリー公立小学校はセント・アンドリュー県南部の貧困地区、アネット・ガーデン地区に位置し、これまで水道設備の不備により学校は必要な量の水を児童に供給できていませんでした。

本計画によって、同学校の衛生環境が大幅に向上し、児童の教育環境の改善に繋がることが期待されています。

今般の引渡式には、被供与団体であるアイリス・ゲリー公立小学校の代表、ゴールドディング下院議員（セント・アンドリュー県南地区選出）、ハウソーン教育・青年・情報省第一地方局局長代理、国家教育基金等の教育・学校関係者、報道関係者、地域住民代表などの来賓が出席しました。

被供与団体代表のゲイナー校長は、これまで同校が直面してきた問題を日本政府が解決してくれたと述べ、深い感謝の意を表しました。また、地元選出議員として挨拶したゴールドディング下院議員は、児童や学校関係者の衛生・教育環境を持続的に向上させるような意義深い協力を実施したとして、日本政府及び日本国民に対する感謝の意を表しました。



挨拶する土生川参事官



ゴールドディング下院議員



ゲイナー・アイリス・ゲリー公立小学校校長



感謝の歌を披露する児童代表



整備された設備の前で記念撮影



式典に参加する学校関係者、地域住民代表